

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 18 日

尼崎市長 殿

提出者 今津生コン株式会社

住所 尼崎市東初島町3番地

氏名 代表取締役 永田 克也

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 06-6489-3801



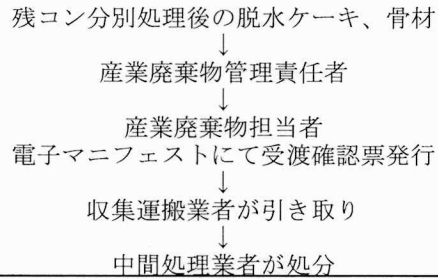
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	今津生コン株式会社
事業場の所在地	尼崎市東初島町3番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	生コンクリート製造及び輸送
②事業の規模	年間出荷量 令和4年度 28976.50m ³
③従業員数	9人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	生コンクリート製造出荷➡現場納入➡残コンクリートの発生➡工場へ持ち帰り後、処理機にて骨材とスラッジ水に分別。 スラッジ水はフィルタープレスで上澄水、脱水ケーキに分別する。 上澄水は生コン練り水、洗車水で使用。 脱水ケーキは天日乾燥後、骨材と一緒に中間処理委託業者にて処分する。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	排出量	2632.92 t	125.90 t	0.33 t
	(これまでに実施した取組) 顧客（現場）と打ち合わせをし残コンが出ないように願います。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	排出量	1000.00 t	100.00 t	1.00 t
	(今後実施する予定の取組) 顧客（現場）と打ち合わせをし残コンが出ないように願います。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 鉄くずは保管し、産廃業者にて処分。 資源ごみの分別。 廃プラスチックなど産廃の分別を進め、回収箱を設置し産廃業者に委託。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記のことを継続。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	
	(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	
	(今後実施する予定の取組) 該当なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	全処理委託量	2632.92 t	125.90 t	0.33 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	2632.92 t	125.90 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 再生利用業者へ全量委託する。			

(第5面)

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0200汚泥	2100安定型混合廃棄物
	全処理委託量	1000.00 t	100.00 t	1.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	1000.00 t	100.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 前年度と同じく再生利用業者へ全量処理委託する。			
※事務処理欄				